

麻生区区民会議 第2回地域交流部会

(議事要旨)

1. 日 時 平成20年11月12日(水)午前10時から午前11時50分まで
2. 場 所 麻生区役所第2会議室
3. 出席者 尾中委員、鴨志田委員、小坊委員、下八川委員、菅原委員、谷川委員、寺川委員、西谷委員、根占委員、守田委員、
(事務局)荻原企画課長、宮田主査
4. 傍聴者 0人

1 調査審議課題について ~ 取組事例について ~

課題解決のための具体的なアイデア出しとそのアイデアに係る討議を行い、取組課題の絞り込みを行った。主な意見等は次のとおり。

【市民参加の芸術祭】

- ・ 芸術祭の予算は潤沢ではない。広報・PRで無くなる。例えば、劇団民芸が公演するのも市の補助があるわけではなく、劇団側の負担で行う。
- ・ 芸術祭実行委員会が組織されており、実行委員会が芸術祭の企画運営をしていることから、市民が企画運営に参加するのは困難ではないか。
- ・ 市民参加の形態としては、芸術祭の環境づくりや雰囲気づくりなどの側面的支援となる。
- ・ 「新百合ヶ丘駅周辺を花で飾る」などの雰囲気づくりはいいが、芸術祭が終わった後にその活動をどう引き継ぐかが課題。通年、花で飾るには年3回植栽しなければならない。
- ・ 新百合ヶ丘駅南口ペDESTリアンデッキ上のオブジェは、「しんゆり」の象徴的な存在であるので、周囲を花で飾るなどする。少なくとも周囲にあるアクリルボードをきれいにした方がいいのではないか。
- ・ 昭和音楽大学に隣接しているアートパークスを活用したイベントを行う。例えば、公園内で彫刻展を行う。
- ・ 環境整備の取組みとして、小中学生、地域団体、ボランティアに協力してもらいペDESTリアンデッキ上の池を清掃する。
- ・ 雰囲気づくりの取組みとして、公募した絵を新百合ヶ丘駅周辺に飾る。また、フラッグで飾る。

【異世代間交流・市民活動推進】

- ・ 異世代間交流センター的なものが必要。高齢者同士、子ども同士の同世代交流でなくそれぞれの世代が交流できる場が必要。
- ・ 昭和音楽大学で「アーツインコミュニティ」を実施している。地域の学校などに昭和音楽大学の学生を派遣し、地域の方と交流をしている。
- ・ 市民が地域で利用できる施設の情報がほしい。
- ・ やまゆりで市民活動の相談事業をやっている。市民利用施設の調査も以前に行ったが、データが不十分なので区民会議と連携してデータの充実などを図っていきたい。

- ・ 市民館・社協・やまゆりの間でネットワークづくりを推進している。
- ・ 老人いこいの家など地域の拠点施設へ出てコンサート活動を行い地域交流してもいいのでは。

【その他】

- ・ 麻生区の公園は、北部公園事務所が管理・管轄しているが区役所でできないか。
- ・ 11月15日に落書き消し隊の活動が行われるので、是非多くの方の参加をお願いしたい。

(まとめ)

「市民参加の芸術祭」を地域交流部会の優先的な課題とした。課題解決のための具体的な取組は、「区民会議のネットワークを活用した広報・PR等の支援」、「フラッグ、花や小中学生が描いた絵画による新百合ヶ丘駅南北口周辺（ペDESTリアンデッキ上など）の装飾」、「新百合ヶ丘駅南北口周辺（ペDESTリアンデッキ上など）の清掃作業」とし、本会議へ提案することとした。なお、取組の担い手等については今後検討を要する。また、「市民活動の推進」や「異世代間の交流・子育て」の課題については、「市民参加の芸術祭」の取組状況を見ながら順次検討することとした。

2 その他

- ・ エコバッグを通じた地域交流について、事務局から取組の概要・状況を説明し、委員に取組への参加を募った。
- ・ 今後の日程について、次のとおり事務連絡した。
第2回企画部会は、12月1日(月)午後2時から区役所4階第4会議室で開催する。
第3回区民会議は、12月19日(金)午後3時から区役所4階第1会議室で開催し、終了後に委員交流会を開催する。